

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	医療法人高寿会近畿リハビリテーション学院
設置者名	医療法人高寿会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	第一理学療法学科 1年	夜・通信	510 時間	240 時間	
	第一理学療法学科 2, 3年	夜・通信	1200 時間	240 時間	
	第二理学療法学科 1年	夜・通信	390 時間	135 時間	
	第二理学療法学科 2, 3年	夜・通信	1080 時間	135 時間	
(備考) カリキュラム変更のため、令和2年度新入生より授業時間数変更					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.kinki-reha.com/gakuhi/index.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	医療法人高寿会近畿リハビリテーション学院
設置者名	医療法人高寿会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	学校が行う自己点検及び自己評価の結果、並びにそれに伴う改善方策について意見や助言等を行うことにより、学校運営の組織的かつ継続的な教育内容の向上や活性化を目指す。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
医療法人高寿会 桃山台グループホーム 管理者	2020. 4. 1 ～ 2022. 3. 31	法人職員
医療法人高寿会 介護部長、営業	2020. 4. 1 ～ 2022. 3. 31	法人職員
(備考) 任期は2年であるが、申し出がない限り自動更新としている		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	医療法人高寿会近畿リハビリテーション学院
設置者名	医療法人高寿会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>教務会議にて教育方針等の確認の上、各科目の担当教員を確定する。担当確定後は前年度の履修状況を鑑み、前年度シラバスの加筆修正を行う。外来講師には出向依頼後、郵送にて授業計画書の提出を依頼する。新入生へは入学後の新入生オリエンテーション、在校生へは学期開始初回ホームルームにて、シラバスを印刷し配布している。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.kinki-reha.com/gakuhi/index.html
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則「第6章 教育課程」にて定めている判定基準に基づき、成績判定、進級、卒業判定を行っている。履修の認定については科目試験を行い、60点以上取得で認定する。60点に達しなかった場合は、再試験を行う。また、やむを得ない事由で試験を受けられなかった者は、追試験を受けることができる。</p> <p>履修科目の試験を受ける資格は、当該科目の全出席時間数が全授業時間数の3分の2以上を満たしていることが必要である。また、上述の時間数に満たないものは不履修とみなし受験資格を失う。</p> <p>履修科目の単位数は、1単位の授業時間数45時間の学修を必要とする内容をもって構成している。講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で定める授業をもって1単位とする。実習および実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とする。</p> <p>臨床実習前は実習前実技試験を行い、学生の臨床能力を把握、実習開始までのサポートに生かしている。臨床実習科目の評価を受ける資格は、当該科目の全出席日数が全実習すべき所定日数の5分の4以上を満たさなければならない。また、実習終了後には実習後評価を実施し、実習を通しての課題点の確認等を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各科目で試験を実施し、その点数に依って評価判定を行う。判定基準は以下の通りで、60点未満の学生には再試験を実施する。尚、判定基準は細則にて定め、学生便覧で公表している。</p> <p style="padding-left: 40px;">優 80点以上 良 70点以上 80点未満 可 60点以上 70点未満 不可 60点未満</p> <p>成績が芳しくなかった者、著しく低下が見られた者については、各クラス担任より面談を行い、学習方法や学生のメンタル面の相談、サポートを行っている。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.kinki-reha.com/gakuhi/index.html
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>修業年限以上在籍し、全科目の単位を取得した者について、卒業判定会議を経て卒業を認定する。</p> <p>卒業の認定方針は学則第 38 条にて定め、学生便覧で公表している。</p> <p>卒業の認定をした者については、本学院長より専門士(医療専門課程)の称号を授与するとともに、理学療法士国家試験の受験資格が得られる。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.kinki-reha.com/gakuhi/index.html

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	医療法人高寿会近畿リハビリテーション学院
設置者名	医療法人高寿会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	本校事務室内に設置し、公開請求があれば閲覧可。
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	第一理学療法学科 1年	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3165 単位時間/単位	1005 単位時間/ 単位	1215 単位時間/ 単位	945 単位時間 /単位	単位時間 /単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員 数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		44人	0人	6人	12人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） 教務会議にて教育方針等の確認の上、各科目の担当教員を確定する。 担当確定後は前年度の履修状況を鑑み、前年度シラバスの加筆修正を行う。外来講師には出向依頼後、郵送にて授業計画書の提出を依頼する。 新入生へは入学後の新入生オリエンテーション、在校生へは学期開始初回ホームルームにて、シラバスを印刷し配布している。
成績評価の基準・方法 （概要） 各科目で試験を実施し、その点数に依って評価判定を行う。判定基準は以下の通りで、60点未満の学生には再試験を実施する。尚、判定基準は細則にて定め、学生便覧で公表している。 優 80点以上 良 70点以上 80点未満 可 60点以上 70点未満 不可 60点未満 成績が芳しくなかった者、著しく低下が見られた者については、各クラス担任より

面談を行い、学習方法や学生のメンタル面の相談、サポートを行っている。
卒業・進級の認定基準 (概要) 修業年限以上在籍し、全科目の単位を取得した者について、卒業判定会議を経て卒業を認定する。 卒業の認定方針は学則第 38 条にて定め、学生便覧で公表している。 卒業の認定をした者については、本学院長より専門士(医療専門課程)の称号を授与するとともに、理学療法士国家試験の受験資格が得られる。
学修支援等 (概要) 教育成果向上のため、少人数制での学習支援制度「チューター制度」を導入し、早期から学生への個別対応による学習支援を実施している。カリキュラム外でもクラス演習を実施し、知識、技術の向上を図っている。また、クラス担任制により定期的な学生面談を実施、必要に応じて保護者との連絡、面談を行い、修学のバックアップに努めている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
0 人 (0 %)	0 人 (0 %)	0 人 (0 %)	0 人 (0 %)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容) 本校に寄せられた求人を、常に閲覧可能な状態で学生に開示。担任が主導となり、教務全体で個別で学生面談を実施し、学生からの相談に応じている。また、毎年 8 月上旬に 3 年生を対象とした就職説明会を実施の予定。			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 理学療法士国家資格			
(備考) (任意記載事項) 令和 2 年度よりカリキュラムが変更されたため、現カリキュラムからの卒業生はまだ出ておりません。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0 %

(中途退学の主な理由)
(中退防止・中退者支援のための取組)

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	第一理学療法学科 2,3年	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3045	900 単位時間 /単位	1290 単位時間 /単位	855 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員 数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		60人	1人	6人	12人	18人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) <p>教務会議にて教育方針等の確認の上、各科目の担当教員を確定する。 担当確定後は前年度の履修状況を鑑み、前年度シラバスの加筆修正を行う。外来講師には出向依頼後、郵送にて授業計画書の提出を依頼する。 新入生へは入学後の新入生オリエンテーション、在校生へは学期開始初回ホームルームにて、シラバスを印刷し配布している。</p>
成績評価の基準・方法
(概要) <p>各科目で試験を実施し、その点数に依って評価判定を行う。判定基準は以下の通りで、60点未満の学生には再試験を実施する。尚、判定基準は細則にて定め、学生便覧で公表している。</p> <p>優 80点以上 良 70点以上 80点未満 可 60点以上 70点未満 不可 60点未満</p> <p>成績が芳しくなかった者、著しく低下が見られた者については、各クラス担任より面談を行い、学習方法や学生のメンタル面の相談、サポートを行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
(概要) <p>修業年限以上在籍し、全科目の単位を取得した者について、卒業判定会議を経て卒業を認定する。 卒業の認定方針は学則第38条にて定め、学生便覧で公表している。 卒業の認定をした者については、本学院院长より専門士(医療専門課程)の称号を授与するとともに、理学療法士国家試験の受験資格が得られる。</p>

学修支援等 (概要)
<p>教育成果向上のため、少人数制での学習支援制度「チューター制度」を導入し、早期から学生への個別対応による学習支援を実施している。カリキュラム外でもクラス演習を実施し、知識、技術の向上を図っている。また、クラス担任制により定期的な学生面談を実施、必要に応じて保護者との連絡、面談を行い、修学のバックアップに努めている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
31人 (100%)	0人 (0 %)	16人 (52 %)	15人 (48 %)
(主な就職、業界等) 病院、診療所、介護老人保健施設など			
(就職指導内容) 本校に寄せられた求人を、常に閲覧可能な状態で学生に開示。担任が主導となり、教務全体で個別で学生面談を実施し、学生からの相談に応じている。また、毎年8月上旬に3年生を対象とした就職説明会を実施している。			
(主な学修成果(資格・検定等)) 理学療法士国家資格			
(備考)(任意記載事項) 令和2年度よりカリキュラム変更			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
99人	5人	5.1%
(中途退学の主な理由) 進路変更、病気等身体的事由、学校生活に適應できなかったため		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による個人面談、担任を中心とした教職員での対面相談を実施し、退学を希望する原因の低減に努める。また、学生意見箱を導入し、学校運営に学生の声を反映するよう努めている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	第二理学療法学科 1年	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	夜	3135 単位時間/単位	1005 単位時間/ 単位	1185 単位時間/ 単位	945 単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員 数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		35人	0人	6人	8人	14人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>教務会議にて教育方針等の確認の上、各科目の担当教員を確定する。 担当確定後は前年度の履修状況を鑑み、前年度シラバスの加筆修正を行う。外来講師には出向依頼後、郵送にて授業計画書の提出を依頼する。 新入生へは入学後の新入生オリエンテーション、在校生へは学期開始初回ホームルームにて、シラバスを印刷し配布している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>各科目で試験を実施し、その点数に依って評価判定を行う。判定基準は以下の通りで、60点未満の学生には再試験を実施する。尚、判定基準は細則にて定め、学生便覧で公表している。</p> <p>優 80点以上 良 70点以上 80点未満 可 60点以上 70点未満 不可 60点未満</p> <p>成績が芳しくなかった者、著しく低下が見られた者については、各クラス担任より面談を行い、学習方法や学生のメンタル面の相談、サポートを行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>修業年限以上在籍し、全科目の単位を取得した者について、卒業判定会議を経て卒業を認定する。 卒業の認定方針は学則第38条にて定め、学生便覧で公表している。 卒業の認定をした者については、本学院長より専門士(医療専門課程)の称号を授与するとともに、理学療法士国家試験の受験資格が得られる。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>教育成果向上のため、少人数制での学習支援制度「チューター制度」を導入し、早期から学生への個別対応による学習支援を実施している。カリキュラム外でもクラス</p>

演習を実施し、知識、技術の向上を図っている。また、クラス担任制により定期的な学生面談を実施、必要に応じて保護者との連絡、面談を行い、修学のバックアップに努めている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 (0 %)	0 人 (0 %)	0 人 (0 %)	0 人 (0 %)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項） 令和2年度よりカリキュラムが変更されたため、現カリキュラムからの卒業生はまだ出ておりません。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0 %
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
医療	医療専門課程	第二理学療法学科 2,3 年	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	夜	2745 単位時間/単位	900 単位時間/ 単位	990 単位時間/ 単位	855 単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
生徒総定員 数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80 人	57 人	0 人	6 人	8 人	14 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）								
<p>（概要）</p> <p>教務会議にて教育方針等の確認の上、各科目の担当教員を確定する。 担当確定後は前年度の履修状況を鑑み、前年度シラバスの加筆修正を行う。外来講師には出向依頼後、郵送にて授業計画書の提出を依頼する。 新入生へは入学後の新入生オリエンテーション、在校生へは学期開始初回ホームルームにて、シラバスを印刷し配布している。</p>								
成績評価の基準・方法								
<p>（概要）</p> <p>各科目で試験を実施し、その点数によって評価判定を行う。判定基準は以下の通りで、60点未満の学生には再試験を実施する。尚、判定基準は細則にて定め、学生便覧で公表している。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>優</td> <td>80点以上</td> </tr> <tr> <td>良</td> <td>70点以上 80点未満</td> </tr> <tr> <td>可</td> <td>60点以上 70点未満</td> </tr> <tr> <td>不可</td> <td>60点未満</td> </tr> </table> <p>成績が芳しくなかった者、著しく低下が見られた者については、各クラス担任より面談を行い、学習方法や学生のメンタル面の相談、サポートを行っている。</p>	優	80点以上	良	70点以上 80点未満	可	60点以上 70点未満	不可	60点未満
優	80点以上							
良	70点以上 80点未満							
可	60点以上 70点未満							
不可	60点未満							
卒業・進級の認定基準								
<p>（概要）</p> <p>修業年限以上在籍し、全科目の単位を取得した者について、卒業判定会議を経て卒業を認定する。 卒業の認定方針は学則第38条にて定め、学生便覧で公表している。 卒業の認定をした者については、本学院長より専門士(医療専門課程)の称号を授与するとともに、理学療法士国家試験の受験資格が得られる。</p>								
学修支援等								
<p>（概要）</p> <p>教育成果向上のため、少人数制での学習支援制度「チューター制度」を導入し、早期から学生への個別対応による学習支援を実施している。カリキュラム外でもクラス演習を実施し、知識、技術の向上を図っている。また、クラス担任制により定期的な学生面談を実施、必要に応じて保護者との連絡、面談を行い、修学のバックアップに努めている。</p>								

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
13 人 (100%)	0 人 (0 %)	9 人 (69 %)	4 人 (31 %)

(主な就職、業界等) 病院、診療所、介護老人保健施設など
(就職指導内容) 本校に寄せられた求人を、常に閲覧可能な状態で学生に開示。担任が主導となり、教務全体で個別で学生面談を実施し、学生からの相談に応じている。また、毎年8月上旬に3年生を対象とした就職説明会を実施している。
(主な学修成果(資格・検定等)) 理学療法士国家資格
(備考)(任意記載事項) 令和2年度よりカリキュラム変更

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
81 人	12 人	14.8 %
(中途退学の主な理由) 学業不振、経済的事由、進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による個人面談、担任を中心とした教職員での対面相談を実施し、退学を希望する原因の低減に努める。また、学生意見箱を導入し、学校運営に学生の声を反映するよう努めている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	施設費 (年間)	実習費 (年間)	合計	備考(任意記載 事項)
第一理学療法 学科 1年	400,000 円	800,000 円	300,000 円	100,000 円	1,600,000 円	
第一理学療法 学科 2,3年		800,000 円	300,000 円	100,000 円	1,200,000 円	
第二理学療法 学科 1年	400,000 円	600,000 円	200,000 円	100,000 円	1,300,000 円	
第二理学療法 学科 2年		600,000 円	200,000 円	100,000 円	900,000 円	
第二理学療法 学科 3年		400,000 円	200,000 円	100,000 円	700,000 円	
修学支援(任意記載事項)						

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.kinki-reha.com/gakuhi/index.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
学校が行う自己点検及び自己評価の結果、並びにそれに伴う改善方策について意見や助言等を行うことにより、学校運営の組織的かつ継続的な教育内容の向上や活性化を目指す。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
医療法人高寿会 桃山台グループホーム	2020. 4. 1 ~ 2022. 3. 31	グループホーム管理者
医療法人高寿会	2020. 4. 1 ~ 2022. 3. 31	介護部長、営業
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.kinki-reha.com/gakuhi/index.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.kinki-reha.com
--